



相互訪問や体験共有 交流続けた成果報告

報告会を終え野田
武則市長（右）と
談笑するナンドシ
リ・ガマゲさん（左
から4人目）ら

佐々木静子さん(65)は「女性の結束の強さ」を感じたと述べ、阿部志穂さん(33)は「防潮堤を造らなかつた分、きれいな海が残されていた」と振り返つた。

被災者や貧しい人たちの生活向上へつなげている。8月末に9日間の日程でスリランカを訪れた釜石・大槌の女性5人は、女性銀行や生活再建の取り組みを見学した。

組合（通称女性銀行）のリーダーら5人が出席した。

報告会はスリランカ訪問を企画した同町のNPO法人つどい（元持幸子事務局長）が主催。元持さん（39）と同市の2人、スリランカ女性開発サービス協同

「鉄道ダンシ」車両登場

ていみたい」と成果を
生かす考え方だ。

スリランカの女性ら
は9月28日から4日
間、大槌町民との交流
会や被災地視察をして
いる。元持さんは「行動を起こす勇気と生活
力の強さを感じた。自分たちでやるんだとい
う気持ちで釜石・大槌
のネットワークを強め

度の物なので住宅再建
が一番大事だ。政府、
地方行政の（手厚い）
支援が必要」と指摘し
「自然が相手。誰も悪

若泉まつたけ祭りで
提供されるマツタケ料理
の数々

津波被災の糸 海越え

スマトラ沖地震の津波で被災したスリランカの女性と釜石市・大槌町の女性らによる交流報告会が1日、同市役所で開かれた。両国の女性らは8月末から相互の国を訪問して交流を続けていく。津波で甚大な被害を受けた共通体験を語り合い、海を越えた絆を強めながら復興への決意を新たにし

出荷式には金野靖彦
会長、金野連社長、従業
員ら約30人が出席。神
事を行い、新酒が完成
したことを告げる杉玉
を蔵入り口に掲げた。

ツクを拍手で見送り、
新酒の完成を祝つた。
同社は大震災で陸前

高田市の酒蔵や倉庫が全壊。昨年から新築した大船渡蔵で仕込んだ



「活性原酒雪っこ」を積んだトラックを拍手で見送る従業員ら=大船渡市

A wide shot of a traditional Japanese meal spread across a table. In the foreground, there's a large white bowl of miso soup with a slice of lemon on top. Next to it is a smaller bowl with a dark, leafy garnish. Further back, there are several more bowls containing different types of rice, some with visible toppings like fish or vegetables. A small white teapot sits on the left side of the spread. The lighting is warm and focused on the food, making the colors of the ingredients stand out against the dark background.

若泉まつたけ祭りで提
供されるマツタケ料理
の数々

岩泉で6日
イベント 料理企画も展開

必要で、締め切
日。申し込み・
わせはホテル龍
山(0194)

川町の大船渡蔵で「活性原酒雪つこ」の出荷式を行った。東日本大震災で被災し、新たに蔵で仕込み2年目。従業員は多くの支援への感謝の思いを込めて新酒を送り出した。

A photograph showing a group of people standing outdoors. In the foreground, several individuals are visible, some wearing hats and casual clothing. The background shows a white building with two prominent red pillars supporting a balcony. A dark, diagonal object, likely a branch or a piece of equipment, cuts across the top of the frame.

「雪っこ」を見送る従業員

マツタケ存分に

必要で、締め切
日。申し込み・
わせはホテル龍
山(0194)

詩說
上

宮十